

講義名	社会経済分析/都市情報解析			授業形態	
担当教員	長谷川 哲郎	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限		
		単位数	2	履修開始年次	3年生
				ナンバリング・コード	RED380

<b>主題と概要</b> <b>【主題】</b> まちづくりにかかる人口・経済指標等の統計データを用いた分析手法とその利活用 <b>【概要】</b> EBPM(エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング。証拠に基づく政策立案)という言葉に代表されるように、様々な意思決定に頼るのではなく、合理的根拠(エビデンス)に基づくことが求められています。 この講義では、まちづくりに取り組むに際して地域の実態を明らかにするための人口や社会経済・都市活動にかかる様々なデータについて深く理解し、利活用するための具体的手法を学びます。
---

<b>到達目標</b> 1)まちづくりに必要となる様々な統計データについて理解し、これを用いた集計や分析をおこなうことができるようになる。 2)様々な意思決定に必要な統計データを収集するため、アンケート調査の企画・データの収集と入力・分析をおこなうための基礎的素養を身につけることができるようになる。
--

<b>提出課題</b> 講義では、各回のテーマに関して解説したのち、演習としてプリント課題やExcelベースの課題に取り組みます。 これらの取り組んだ課題については、紙ベースの課題については講義後の提出を、デジタルベースの課題についてはForms等による提出を求めます。
---

<b>課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法</b> 提出課題については、次回講義の冒頭に、原則として全体的な講評や疑問点に対するコメントをおこない、積み上げ型の学修が出来るようにフィードバックします。
---

<b>評価の基準</b> 平常点(受講態度や課題提出状況)を30点、提出課題の内容の的確さを70点として評価します。 なお、定期試験をおこないません。
---

<b>履修にあたっての注意・助言他</b> 統計学に関する講義(基礎統計学、統計データ分析など)を履修済であるなど統計にかかる基礎的内容を理解していること、Excelの関数やグラフについて理解していることを前提に、講義をおこないます。 積み上げ型の講義であり、かつ、講義中に課題を課するため、講義には必ず出席してください。 統計データの利活用方法やアンケート調査の実施方法を知ることが、現状把握や意思決定が求められる際など、社会人生活の様々な場面で求められることから、公務員(行政職)希望者を始めとして幅広い方に履修を推奨します。
--

<b>教科書</b> .使用しません。					
<b>参考図書</b> .なし。					

<b>その他</b> 講義には、教員のオリジナル資料等を用いることとし、講義前にキャンパスクロスに掲載します。適宜、ダウンロードしたり、出力してください。(紙資料の配布はありません。 )
--

<b>授業計画</b> 第01回 イントロダクション 予習等：シラバスを熟読し、自分の学びの系統にどのように寄与し、将来にどのように活かせるのかをまとめておく。また、キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第02回 アンケート調査(アンケート調査の企画) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第03回 アンケート調査(調査票の作成) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第04回 アンケート調査(データ整備) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第05回 アンケート調査(課題のプレゼンテーション) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する資料を熟読し、他の受講者の作成した調査票の概略を把握しておく。(2時間) 復習等：自分の作成した調査票をブラッシュアップし、指示された課題として提出する。(2時間) 第06回 アンケート調査(基礎集計) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第07回 アンケート調査(分析) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第08回 アンケート調査(グラフ作成) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第09回 統計データの使いこなし(様々な統計) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第10回 統計データの使いこなし(国勢調査) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第11回 統計データの使いこなし(統計データベース) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第12回 統計データの使いこなし(統計データの見える化) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第13回 統計データの使いこなし(GIS) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間) 復習等：指示された課題を作成・提出する。また、講義内容をふりかえり、不明点や興味深い事項について自己学習を深める。(3時間) 第14回 統計データの使いこなし(RESAS) 予習等：キャンパスクロスに事前提示する講義資料を熟読し、講義の全体概要とポイントを理解しておく。(1時間)
---

<b>授業形態(アクティブ・ラーニング)</b>	
ア：PBL(課題解決型学習)	イ：反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	<input checked="" type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
キ：その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連</b> この講義は、本学のディプロマ・ポリシーと次の点で関連します。 1)流通科学大学の学生が卒業時に共通して身につけておくべき資質・能力 知識を如実に転換することができる。論理的思考力を持った人材 2)経済学部 経済学科の学生が卒業時に身につけておくべき資質・能力 人間、社会、自然に関するこれまでの学問的成果の基礎を身に着け、現代社会の諸問題を幅広い観点から考察し、課題を提案することができる。 世の中の動きを理解して、経済問題を中心に現代社会の諸問題に解決策を提案することができる。 3)経済学部 経済情報学科の学生が卒業時に身につけておくべき資質・能力 経済に関する十分な知識と、情報処理に関する専門的知識を身に付け、経済にまつわる情報を分析し、活用することができる。
--

<b>双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述</b> Excelベースの課題は、キャンパスクロス等を利用して配布し、Forms等を用いて提出します。
--

<b>実務経験の有無及び活用</b> 実務経験あり 地方自治体職員として、様々な統計データを利用して、都市交通計画や都市計画に取り組みできた実績を活かし、具体的な事例紹介や実務での知見を伝えることで講義内容に関する理解の深化を図ります。
--

<b>備考</b> 1)静穏な受講環境の保持 周囲の受講生に迷惑をかけるような行為(講義に無関係の私語、講義途中の入退室、その他非常識な行為など)は固く禁じます。該当する行為と担当教員が判断した場合には、退室その他の措置をとることがあります。
---